

清水高原のテニスコート周辺の桜が満開になりました、5月に入り高原入り口から咲きはじめ徐々に標高の高い方に移動(実際には桜の種類や日当たりの関係で前後する)して高原での最終は標高1300mのテニスコート周辺でした。

山形村蕎麦集落「唐沢」の緩い勾配の直線路を1kmくらい登ると谷に入り。ここから本格的な山道になります。沢をひとつ超え二つめの沢(林道横吹1号線)を超え、ここが「高原の入り口」(標高1040m)、この辺から約1kmくらい展開します。30数年前に村の人々が植えて育ててくれたおかげです。

更に数分山道を登るとホテルスカイランドきよみずに到着する、その手前に「きよみずの森」と称してちょっとした広場があり、



<5月15日満開>

その周りに桜があります例年は「高原入り口」から1週間くらい遅れて満開になります。スカイランドきよみず(旧村営清水荘)に隣接したところに長野県保健休養地として別荘を売り出した時(30数年前)から別荘地の付帯施設として「テニスコート」があり、傷みがひどくなっていたので昨年砂入り人工芝を敷き新しいコートになりました。

コート周りには30数年前村の人々が植えてくれた桜が多くあり、今まであまり手入れが行き届かなく、松の木成長にはばまれて、目立たない存在でした。

昨年、この松を中心に伐採を進め、今年の5月に伐採完了しました。これで準備は整いあとは「花見会」を楽しみに待つだけ

でしたが、5月8日「きよみずの森」の桜が咲き始めたのに、いっこうに咲きません。花見は水曜日でない人と人が集まらないので、15日はとても無理と判断、次の週の22日にしました。しかし15日、前日2・3日の暑さでなんと満開を乗り越してパラパラと花びらが・・・それでも来週は花見をやろうとだんごと稲荷寿司を手配しました。

松などを伐採したので、年々花数が増えきれいになると思います。

右図のグリーンが昨年5月に、青が6月に赤が夏に、最後に黄色が今年の5月に伐採しました、約70本、すこしずつかたづけていくつもりです。

